

「てまえどり」って知ってるかな？

買い物するとき、陳列棚の手前にある
賞味期限や消費期限の近い商品をすすんで買うことだよ。

「賞味期限」は美味しく食べられる期間の目安、
「消費期限」は安全に食べられる期間の目安。

自分がすぐ食べるなら、なるべく手前から取ろう！

手前の商品でも十分に美味しく食べたり、飲んだりできるよ。

青森県の調査では、小売店でまだ食べられるのに捨てられてしまう
「食品ロス」の発生要因の約95%は「期限切れ」。

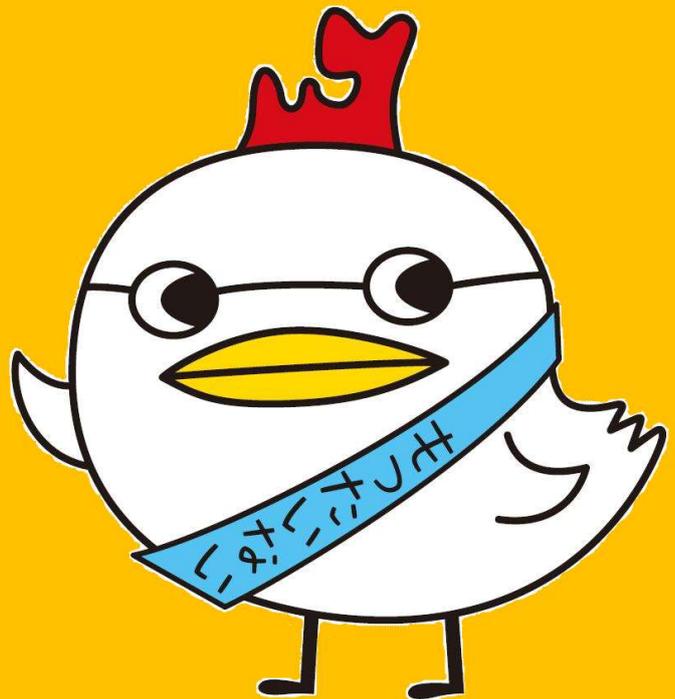
世界人口77億人のうち、8億人が栄養不足にある中で、
日本の食品ロスは、1人1日当たりお茶碗1杯分。

子どもたちや孫たちの世代まで、
ずっと世界全体の食糧を確保するためには、
食品ロスを減らすことが大切だよ。

「てまえどり」は、身近のすぐのできる世の中のためになること。
なにより「もったいない」よね。

食べるタイミングを考えて、
できるときは「てまえどり」してくれるとうれしいな！

エッコーからの
おたより



食品ロスが引き起こす問題

食品ロスが引き起こす問題

環境問題

水分の多い食品は、廃棄の際に運搬や焼却で余分なCO₂を排出

食料生産により多量のエネルギーを消費

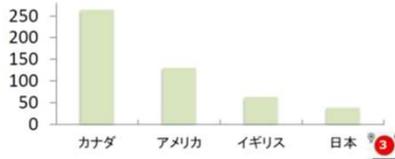
市町村におけるごみ処理経費
2兆910億円(平成30年度)
(平成25年度比+2,400億円(+13%))
1人当たりの経費 = **16,400円/年**
(平成25年度比+2,000円(+14%))

食料問題

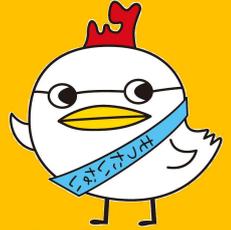
世界の9人に1人が栄養不足(約8億人)



摂取カロリーから見た食料自給率
37%(平成30年度)
(先進国では最低水準)



世界の9人に1人が栄養不足!



日本の食品ロスは1人1日当たりお茶碗1杯分!

資料：食品ロス及びリサイクルをめぐる情勢 (R2.12 農林水産省)

日本の食品ロスの状況

日本の食品ロスの状況 (平成29年度)

日本の「食品ロス」
約612万トン



事業系
約328万トン



家庭系
約284万トン



国民1人当たり食品ロス量

1日 約132g

※ 茶碗約1杯のご飯の量に相当

年間 約48kg

※ 年間1人当たりの米の消費量(約54kg)に相当



資料：総務省人口推計(平成29年10月1日)
平成29年度食料需給表(確定値)



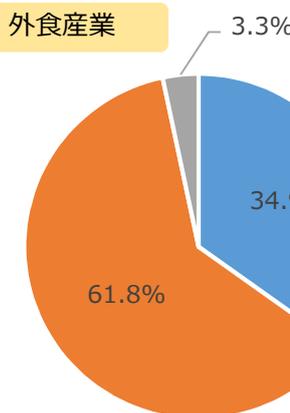
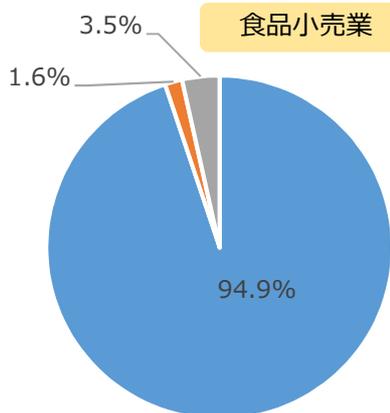
資料：食品ロス及びリサイクルをめぐる情勢 (R2.12 農林水産省)

食品ロスの発生要因は

食品小売業では約95%が賞味・消費期限切れ、

外食産業では約62%が食べ残し

食品ロスの発生要因 (R元の青森県の状況)



- 消費・賞味期限切れ
- 食べ残し
- その他

資料：青森県事業系食品ロス実態調査